



# ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健  
学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/kivosedaijishu/wazakkou/index.htm>

さつきば

## 五月晴れ！ 5月は運動会

ショウブ

## 勝負の季節

5月の五連休は、良い天気が続き、五月晴れ（さつきばれ）の行楽日よりとなりました。関東地方は暖気が入り込み、5/4(火)に真夏日(30.2℃)と、清々しい「五月晴れ」というよりも初夏の陽気になりました。

始業式・入学式から、スタートダッシュのひとつ月でしたので、端午の節句に「しょうぶ湯」に浸かったり、行楽に出かけたり、家でゆっくりするなど、一息つけたのでしょうか？ 人混みで連休疲れの人もいるかもしれませんが、連休が明けて、中間考査（3年生）が終わると、本格的に運動会の取り組みが始まります。

体育の授業では、ラジオ体操や8の字、バトンの練習がはじまり、すでに短距離走の計測を終えて、各学級では個人種目のメンバー選出が進められています。5/12(月)には、本格練習に先駆けて学年練習があり、3年生の中間考査が終わるのを待って、5/15(金)の6校時に最初の全校練習があり、そこから一気に2週間後の運動会へと駆け抜けていきます。5月は、勝負（しょうぶ）の月です。



実行委員会が掲げてくれたスローガンは、「261人の思い出に～勝利をつかめ win the game～」です。

一人ひとり異なる能力を持つ者が集まり、同じスローガンの下、同じ目標を持ち、知恵と力を出し合い、強力して努力し、五中らしさ全開で、抜ける青空の五月晴れのような清々しい運動会を生徒の皆さんたちと、作り上げられたらと願っています。

### ? 五月晴れは梅雨の天気？ しょうぶ湯に入れるのは、菖蒲？

昔、5月の学年集会で「今日は『五月晴れ』のすごしやすい日です！」と挨拶をしたのですが、後で国語の先生に「それは誤用ですよ」と教えてもらいました。皐月（さつき・五月）は旧暦5月の別称ですが、旧暦と現在の暦ではひと月ほど、日にちにズレがあり、旧暦の5月は現在の6月頃でちょうど梅雨の季節です。そのため「五月晴れ（さつきばれ）」とは本来、「ジメジメした梅雨の合間の晴れた日」のことだそうです。「5月の爽やかな日」という意味での使い方は、誤用が広がったものだそうですが、現在はこの表現も、認められているようです。「五月蝿（ハエ）い」と書いて「うるさい」と読みますが、これも食べ物が痛みやすい梅雨どきに、ハエがぶんぶん飛び回って群がる鬱陶しい様子を思い浮かべれば、納得します。梅雨の長雨を「さみだれ」と呼びますが、これも漢字で書くと「五月雨」です。皐月の語源は「早苗月（さなえづき・稲の苗を植える月）が略されて「さつき」になり、田などの水辺の意味がある「皐」という字があてられたそうです。

ついでの話になりますが、5月5日の「こどもの日（端午の節句）」に無病息災を願って「しょうぶ湯」に浸かる風習がありますが、このお風呂に入れる「しょうぶ（菖蒲）」は、紫色の綺麗な花をつけるアヤメ科の「ハナショウブ（通称ショウブ）」とは別の野草です。「しょうぶ」はショウブ科で、水辺に生え、花は小さな花が集まった穂のような形で艶やかではありませんが、薬草としての効用があるそうです。

「ハナショウブ（花菖蒲）」の方は、江戸時代に観賞用に品種改良され、「しょうぶ」と葉の形が似ているところから、名付けられたようで、色々な品種があります。ややこしいのですが「ハナショウブ」の仲間の「アヤメ」も漢字では「菖蒲」と書きます。

- アヤメ（菖蒲）：アヤメ科、花に網目模様  
乾いた土に育つ、花期は5月上・中旬
- ハナショウブ（花菖蒲）：アヤメ科、花に黄色い線  
湿った土・水辺に育つ、花期は5月末・6月上旬
- ショウブ（菖蒲）：ショウブ科、穂のような花  
水辺に育つ、花期は5月下旬～7月上旬



アヤメ



ハナショウブ



ショウブ

## ■5月の避難訓練 火災で怖いのは「煙」、ハンカチで鼻と口を守りましょう。

連休前の5/1(金)6校時に、避難訓練を実施しました。午前中の雨で校庭のコンディションが良くなかったため、この日は、廊下に整列するところまで行いました。この日は火災発生を想定していましたが、ちゃんとハンカチを鼻と口に当てる動作をしている生徒が多くいました。避難には、火災、地震、不審者、そして台風時の集団下校など、いくつかの異なる状況があり、意識しなければならないことも異なります。

そして、実際の避難では、想定外のことで、その場での判断が必要になることもあると思いますが、それは基本があってこそその臨機応変です。

火災で怖いのは、炎よりも早くやってくる煙だそうです。ススを吸い込むと呼吸が苦しくなります。また煙は高温であるため、直接吸い込むと、口やノド、肺が火傷(やけど)をしてしまいます。できれば水で濡らしたハンカチなどで防ぐのが良いそうです。そして、煙には一酸化炭素などの有毒ガスが含まれており、吸い込むと命取りになります。煙は天井からたまっていきますので、姿勢を低くすることが肝心だそうです。

ハンカチを鼻と口にあって基本の行動が身につけている人は、被害を軽減できる可能性が高い人です。

避難訓練は訓練だけで、本番が来ないことが一番ですが、「練習は本番のように、本番は練習のように」との言葉がありますが、練習では本番を意識して真剣におこなうことを心がければ、本番では、焦らずに、リラックスしてことがなせるという意味だと思います。次回は、校庭避難までの訓練をしたいと思います。

連休明けの5/7(木)の全校朝礼の後、集団下校時の地区班の確認を行いました。



## ■清瀬五中生活躍のご紹介

### 【テニス部】

- 東京都中学校体育連盟テニス部第9ブロック大会  
東京都中学校テニス選手権大会出場者認定証 3年生

### 【バドミントン部】

- 清瀬市春季バドミントン大会  
種目：女子ダブルスBクラス 優勝 3年生ペア  
女子ダブルスBクラス 準優勝 3年生ペア  
女子ダブルスBクラス 第3位 3年生ペア

### 《陸上競技》

- 第78回はちおうじT&Fトライアル  
種目：男子中学共通110mH 第1位 3年生  
男子中学共通走り幅跳び 第2位 3年生
- 東京ライジングスター陸上2026  
種目：男子 Rising Star 中学 110mH 第1位 3年生  
男子 Rising Star 中学 4×100mR 第1位 3年生

### 《剣道》

- 第39回南沢氷川神社奉納剣道大会  
中学生の部 優勝 1年生

※家庭配布版では、氏名をご紹介してあります。

※学校での表彰予定は、5/25(月)の生徒会朝礼です。ひと月ほど過ぎてしまいますが、申し訳ありません。

